



のぎくぐみ だより

R7. 1. 8

子ども達の声

新しい年が明けて、お休みの間ご家庭で楽しいひとときを過ごしたお子さん達は、いつも身体も元気、いっはおいで登園後、お友達を見つけると、久しぶりに会える事がとても嬉しいのか、かけ寄、てきこニコニコ笑顔でお話したりしていました。

本当に お友達とぶいあい遊ぶ事が大好きなお子さん達です。あそびも「むっくろ熊さん、かくんぼ」などお友達とあそび集団あそびが大好きでその中でルールを覚え、又、協調性や思いやりも育、ています。のぎく組での生活も残り3ヶ月となり月日の経つ早さを感じます。元気いっはおいのお子さん達と今月もうさぎさん、リスさん、ライオンさんになって いろいろな事に挑戦し、楽しくあそびながら一人一人の自信を高めていきたいと思ひます。私達もお子さんと共に成長していきたいと思ひますので病気以外はお休みする事のないよう登園させ下さい。

今日のねらい

うさぎさん、リスさん、ライオンさんになってあそびの中で好奇心をいっはおいにふくらませ、楽しさや喜びを味わい一人一人の自信を高めていこう。又、友達との協調性を深めながらやさしい心、思いやりを育てよう。

自分ごしたい！というおぼさんの心を大切に！！

「服脱ぎきらん、してん」「靴タンシキらん」あれ？自分ご出来ていたのに... 数日間のお休みの後、お子さん達の姿にちょっとした変化がありました。でも、お家では、まだまだ甘んみながらのぞけようね、お家のかから準備をいっはおいもら、ているからこそ園では自分ごしよう、お友達にやさしくしようという心が芽生えてくるのぞしよう、お家から持、てきた着替えの服を自分ごロッカーに入れたり、脱いだ服をきらんとたんと「休、してん」と言、ているお友達に「ほ、かしてやる」「私がしてやる！」とやさしく手伝、てあげるほほえましい姿もみられます。甘んたい！という心自分ごしたい、自分ご出来るという心が交差するのぞが二期のお子さん達です。お子さん達が自分ごかぞやろうとしている時、又、せりとけた野、ほげましの言葉と共に心から喜ぶ合う大人がいる事ぞ、おぼさんは自信を持ち意欲をふくらませる事ぞしよう、お子さん達の限りない可能性を信じてあたたかく見守りたいと思ひます。

おねがい

- ロッカーの中に入、ていほお洋服に名前がてきくわらないというおぼさんがいます。大切なおぼさんの衣類ごすのぞ名前が書いてあるかもう一度おぼ確認かめにたてお持たせ下さい。お願ひします
- 朝は 9時までに登園出来るよう心がけてあげて下さい。